

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和2年9月17日(2020.9.17)

【公開番号】特開2019-46360(P2019-46360A)

【公開日】平成31年3月22日(2019.3.22)

【年通号数】公開・登録公報2019-011

【出願番号】特願2017-171179(P2017-171179)

【国際特許分類】

G 06 F 8/61 (2018.01)

【F I】

G 06 F 9/06 6 1 0 L

【手続補正書】

【提出日】令和2年7月31日(2020.7.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

アプリケーションソフトウェアを情報処理装置にインストールするためのプログラムであって、

前記アプリケーションのベース機能を前記情報処理装置にインストールする第1のインストール処理を実行する第1のインストール手段と、を有し、

前記第1のインストール手段は、

前記第1のインストール手段によって前記情報処理装置にインストールされた前記アプリケーションをアップデートするための未実行の第2のインストール処理が存在する場合、前記第2のインストール処理を実行する第2のインストール手段に対して前記第2のインストール処理を実行するように指示し、前記第2のインストール手段によって前記アプリケーションがアップデートされた後に、前記アプリケーションのショートカットを作成し、

未実行の第2のインストール処理が存在しない場合、前記アプリケーションのショートカットを作成することを特徴とするプログラム。

【請求項2】

前記プログラムは、

未実行である前記第2のインストール処理が存在するかどうかを判定する第1の判定手段を更に有し、

前記第1の判定手段は、

前記情報処理装置のOSによって管理されたレジストリ情報に、前記第2のインストール手段を識別する識別情報が存在する場合に、未実行である前記第2のインストール処理が存在すると判定することを特徴とする請求項1に記載のプログラム。

【請求項3】

前記プログラムは、

前記第2のインストール手段によって前記アプリケーションがアップデートされた後、前記ショートカットが存在するかを判定する第2の判定手段を更に有し、

前記第2の判定手段によって前記ショートカットが存在すると判定された場合は、

前記ショートカットを作成することなく処理を終了することを特徴とする請求項1または2に記載のプログラム。

【請求項 4】

アプリケーションソフトウェアをインストール可能な情報処理装置であって、
前記アプリケーションのベース機能を前記情報処理装置にインストールする第1のインストール処理を実行する第1のインストール手段と、を有し、
前記第1のインストール手段は、
前記第1のインストール手段によって前記情報処理装置にインストールされた前記アプリケーションをアップデートするための未実行の第2のインストール処理が存在する場合、前記第2のインストール処理を実行する第2のインストール手段に対して前記第2のインストール処理を実行するように指示し、前記第2のインストール手段によって前記アプリケーションがアップデートされた後に、前記アプリケーションのショートカットを作成し、

未実行の第2のインストール処理が存在しない場合、前記アプリケーションのショートカットを作成することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 5】

前記情報処理装置は、
未実行である前記第2のインストール処理が存在するかどうかを判定する第1の判定手段を更に有し、

前記第1の判定手段は、
前記情報処理装置のOSによって管理されたレジストリ情報に、前記第2のインストール手段を識別する識別情報が存在する場合に、未実行である前記第2のインストール処理が存在すると判定することを特徴とする請求項4に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記情報処理装置は、
前記第2のインストール手段によって前記アプリケーションがアップデートされた後、前記ショートカットが存在するかを判定する第2の判定手段を更に有し、
前記第2の判定手段によって前記ショートカットが存在すると判定された場合は、前記ショートカットを作成することなく処理を終了することを特徴とする請求項4または5に記載のプログラム。

【請求項 7】

アプリケーションソフトウェアをインストール可能な情報処理装置の制御方法であって、
前記アプリケーションのベース機能を前記情報処理装置にインストールする第1のインストール処理を実行する第1のインストールステップと、を有し、
前記第1のインストールステップは、
前記第1のインストールステップによって前記情報処理装置にインストールされた前記アプリケーションをアップデートするための未実行の第2のインストール処理が存在する場合、前記第2のインストール処理を実行する第2のインストールステップに対して前記第2のインストール処理を実行するように指示し、前記第2のインストールステップによって前記アプリケーションがアップデートされた後に、前記アプリケーションのショートカットを作成し、

未実行の第2のインストール処理が存在しない場合、前記アプリケーションのショートカットを作成することを特徴とする情報処理装置の制御方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

上記課題を解決するために、第1のインストール手段によって情報処理装置にインストールされたアプリケーションをアップデートするための未実行の第2のインストール処理

が存在する場合、第 2 のインストール処理を実行する第 2 のインストール手段に対して第 2 のインストール処理を実行するように指示し、第 2 のインストール手段によってアプリケーションがアップデートされた後に、アプリケーションのショートカットを作成し、未実行の第 2 のインストール処理が存在しない場合、前記アプリケーションのショートカットを作成することを特徴とする。